



# ゆにば通信

Vol.  
05

2024. 春

## 祝9名就職決定

2023年4月1日～2024年3月31日



### 春号のもくじ

- 1 2023年度の就職実績発表！
- 2 新コラム・定着の窓（第1回）
- 3 卒業生インタビュー（NO.3）

### 新年度をむかえて

前年度は6月に新館を開設するなど大きな出来事がありましたが、皆様の温かいサポートに支えられながら無事新年度を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

令和6年度も利用者様、地域の皆様のお役に立てるよう懸命に取り組んで参りますので今後ともよろしくお祈い申し上げます。



お知らせ

2023年度 就職実績発表！

製造業・清掃業  
飲食業・医療福祉業

定員15名のうち

2023年度 **9**名 **就職**しました！

ユニバは開設以来、障害者就労において  
トップクラスの実績をあげております

今年度もひとりでも多くの方が自分に合った  
就職ができるよう取り組んで参ります！



就労定着支援員のおたより

## 定着の窓

～職業人生を支える就労定着支援員からのお便り～

### 第1回 「2年間は長いか短いか」



中井かおる

ユニバの副センター長。  
就労支援員、就労定着  
支援員でもある。  
利用者さんと会社を  
結ぶ架け橋的存在です。

就労移行支援事業所ユニバーサル就労センター（略してユニバ）では、一般企業で働けるよう最長2年間訓練し、働く準備の整った方を就労へつなぐ支援をしております。

見学に来られた方に説明をさせて頂くと、よく聞く言葉があります。

「移行は賃金もらえませんよね。2年は長いですね・・・」

失業保険をもらっている方の中には、早期就職すればお金が出る制度があるため、焦って早く就職したい方もいます。しかし、よくよく話してみると、就労への準備が高まっていないと感じられることが多いのです。

右下の「就労準備性ピラミッド」をご覧ください。就職というと仕事に直結する職業適性（スキル）のことを考えがちですが、実は体調管理や生活リズムが整うことがまず土台にあり、その上で人との協調性や基本的な労働習慣が求められています。安定した体調や生活リズムが身についていないと、結局長く勤めるのは難しく、逆にそれらがあってはじめて職業スキルが生きてきます。

ユニバに入って訓練するという事は、2年間、毎週5日、朝早く起きてユニバに通い、体調も整え、仲間と協力しながら1日過ごす力と職業スキルを身に付けるということです。そうして職員を含めた周囲と信頼関係を築けるまでになると、利用者ご本人の自信にもなり、就職も成功します。

さらに就職後の定着率も飛躍的に高まります。しかし、これは就職への強い意欲と、「自分が変わりたい」と思う気持ちが持続していないとなかなか出来ることではありません。ユニバはそのお手伝いをさせていただいています。

とはいえ、最長2年というだけで、ユニバでは実際には1年2ヵ月位で就職されることが多いです。あなたは2年の期間は長いと思いますか？

それとも、短いと思いますか？皆さまの様々なお立場からご意見をうかがう機会があれば嬉しく思います。

（ユニバーサル就労センター 副センター長 中井かおる）

職業適性

基本的労働習慣

対人スキル

日常生活管理

健康管理

# 卒業生インタビュー Vo.3

ユニバ卒業生の方にインタビューさせていただき、みなさんの就職までの道のりや、就職後のご様子などをお伝えしていきます。

いきものクッキー専門店

今回は『クリマロコレクション』で働かれているAさんにお話をうかがいました。

Q どんなお仕事をされていますか？就職までの経緯は？

洋菓子店のスタッフとして、働いて1年半になります。業務内容はクッキーの製造、袋詰め、生地作り（勉強中）、インスタグラムの写真撮影、お店で飼っている生き物のお世話などです。現在の職場とは、ユニバ在籍中にご縁があって就労訓練をさせて貰えることになり、就職につながりました。アルバイト経験もない私を受け入れてくれたお店の代表に感謝しています。



Q ユニバを利用するようになったきっかけは？

また、ユニバを使用して変化や成長したと思うことはありましたか？

サポステに通っているとき、ユニバ（支援員）から声をかけてもらい利用することになりました。初めは、「教室」という空間が苦痛でしんどい状態でしたが、週1回から通って少しずつ慣れていきました。対面や会話も苦手でしたが、支援員との練習でできるようになり感謝しています。メンタル講座で「バランスの取れた考え方」を学んで気持ちが安定してきました。カフェ「スプラウト」で調理補助、接客を学んで職場でも役に立っています。また、生活訓練「虹のふもと」も参加して、調理実習が楽しかったです。

\*サポステ…北勢地域若者サポートステーション

Q 就職してよかったことや、何か感じたことはありますか？

このお店で働きたい想いがあったので、就職できたことがうれしいです。癒される空間です。感じたことは、「コミュニケーションの難しさ」です。ほとんどが女性スタッフなので、会話の中に私も入らないといけないかな？とか、どう思われているかな？と気にする時もありますが、「自分は自分」と思うように心がけてます。不安が強くなった時は薬を飲みますが、なるべく話しやすい方と話すようにしたり工夫しています。

Q 現在もいきいきと働き続けられているのは何かヒケツがありますか？

また、これからユニバに入ろうと思っている方にメッセージをお願いします。

いろいろな仕事を任されていますが、「できる」と思って代表が言ってくださるので「やるしかない」という気持ちでやっています。大変ですが、やりがいもあり、楽しみながらできるのでありがたいです。ユニバに入ったら、後々役に立つので焦らずいろいろな学んだほうが良いと思います。また、気分転換になる「好きなこと」を見つけてほしいです。ちなみに、私が好きなのは「鉄道」「いきもの」「かわいいキャラ」です。

Aさん、インタビューを快く引き受けてくださり、ありがとうございました！

## ～ Aさんのユニバ利用から就職までのあゆみ～

2020年春  
利用開始

1年目

2年目

2022年秋  
就職

現在

- ・週1日から通所スタート
- ・集団での苦手さがあり席の位置を工夫、支援員と個別に対面・会話の練習
- ・Aさんの興味のある食品製造の施設外訓練



- ・皆勤通所できるようになる
- ・集団での講座を受講できるようになる
- ・カフェでの施設外訓練にも挑戦



- ・クリマロで3か月間の就労訓練
- ・訓練での取り組みが評価され就職決定！



# ろうと手話について学ぶ



令和6年3月に姉妹組織の市民社会研究所との合同研修がありました。今回は聴覚障害（全ろう）当事者である三澤さんご夫妻を講師にお迎えし、「ろう者の理解と手話」について学びました。ろう学校でも長らく手話が禁止されていたことなど知らないことが多くありました。ワークを通して耳が聞こえる人がほとんどの社会の中で生活する困難さを体感し、今回の研修をきっかけにもっと“ろう”や手話について学んでいきたいと思いました。



手話は種類があり、違いを教えてくださいました




三澤さんご夫妻、ありがとうございました！

## 発行： NPO法人ユニバーサル就労センター

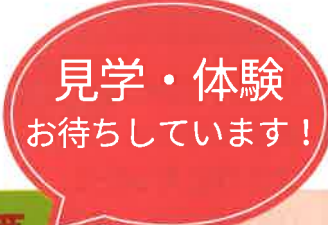
就労移行支援     就労定着支援  
 三重県四日市市諏訪栄町2-11 一番館ビル 1階  
 059-315-4544

就労継続支援B型  
 生活訓練（虹のふもと）



三重県四日市市諏訪栄町3-4 星座ビル 1階  
 059-355-2205

  
 近鉄四日市から  
 徒歩5分

  
 見学・体験  
 お待ちしています！

